

起因物、事故の型：その他の仮設物、建築物、構築物等 - 激突の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	業種小コード	労働者規模
1	14～15	事務所の屋根のハフに付いた氷を取るため、高さ1m80cmの脚立を置き、1m40cm位の所で作業をしていたところ、体のバランスを崩し脚立からコンクリートの地面に飛び降りた。その際、両足の裏の部位を地面に打ち負傷した。	71	30199	10～29
1	16～17	就業場所敷地内において、清掃作業終了後、駐輪場から総合案内所に向かう途中の下り坂で、自転車のブレーキの効きが悪く、ふらついてバランスを崩し、花壇へ追突して転倒してしまい、救急搬送された。	66	150101	—
1	15～16	駐車場出入口の鉄の門扉を押して閉めようとした際、予想以上に門扉の動くスピードが速く、門扉下部のフレームに右足首をぶつけた。前日は雪が積もっており、強く押さないと中々動かなかったが、当日は雪も少なく、押して少し手を離し前進したが、予想以上に動きが速く、フレームが右足に当たり負傷する。	47	170101	300～499
1	14～15	工場内清掃時、タンク内の掃除が終わり高さ2メートル程の足場から掃除機を降ろす際、梯子に足を掛けた状態で掃除機を抱えていたところ、掃除機の重みで勢い余り、右側面にあった足場の幅木で右肘を打った。	35	170101	30～49
1	14～15	派遣社員が、毎月行われる工場内清掃業務のとき、タンク内を掃除機で清掃後に高さ2mの場所から掃除機を降ろす際に、隣接している柵に右肘を接触させ負傷した。	35	10109	30～49
2	9～10	営業で外出する時に、事務所の入り口のガラス製の扉の前で躓き、ガラスの扉に激突した。割れたガラスの破片により、左胸に怪我をした。	33	10109	—

2	12~13	帳票類を作業台にまとめスチールラックに置いてある仕分け用のかごに収める作業を繰り返し行っていた。その際にスチールラックへ帳票類を置き、作業台に振り返った時に右手小指を作業台のエッジに勢いよく接触してしまった。痛みが強かったので就業終了後に病院に行き右手小指第三関節剥離骨折と診断された。	50	80401	100 ~ 299
2	11~12	当社所有の資材置場にて片付けるためU字溝の吊り込み作業中、不安定の状態にあるU字溝に上ったため足もとがぐらつき身体のバランスを失い支えようとした際、下段のU字溝の角に脇腹を強打し負傷した。	51	30106	1~ 9
2	11~12	当保育園一歳児クラスの保育室において、給食中の園児の世話をしていた。園児がおかずをおかわりしたいと言ったので保育室の隣りの調乳室でおかわりのおかずを皿に入れ、両手で持って園児の所へ運ぼうとしていた。給食の時は、持ち運びが出来るベンチ（縦約30cm×横約120cm×高さ約30cm、重さ約10kgウレタンフォーム・合板製、布製カバー有）を並べて保育室を半分に区切り、テーブルと椅子を並べてそこで食事をしている。ベンチとテーブルの間に幅約50cmの通路があり、そこを通ろうとしていた。足元を良く見ていなかった為そのベンチの角で右足つま先（素足）を強打し受傷した。	31	130201	10 ~ 29
3	16~17	会社倉庫で材料の用意をしようとした際に棚に額をぶつけた。	45	30301	10 ~ 29
3	9~10	清掃済みアパート1階室内より、玄関ではなく窓から外へ出るとき、左足は60cmぐらい下の舗装部分に着地したが、ハードル飛びのような降り方で右足を降りようとしたとき、右足薬指を窓サッシレールにぶつけて打撲した。手に何も持っておらず、窓内からなので真下だった網戸納品のための現場だった。	38	80201	10 ~ 29
3	15~16	2階廊下の境目のシャッターが半分降りていて作業終了後気づかずぶつかり、転んだはずみで足を捻った。	20	80409	1~ 9
		スキー場ゲレンデ内、パークコース巡回時にレールアイテム（段々レー			100

3	11~12	ル) で滑走及び着地失敗により背部を強打した。アプローチ時よりバランスを崩し、レールに背部を打ちつけた。	33	140309	~ 299
3	21~22	勤務を終えて帰宅しようとして会社敷地内の駐車場(奥舗装)へ向かい、駐車場に下りようと30cm程の段差から左足を地面に着地させた際に、地面の小石で左足を滑らせて捻り、左足踵を骨折した。	58	10109	~ 99
3	17~18	延長保育時、園舎2階での保育中、園児が一人でトイレに行こうとしたため慌てて追いかけた際に、トイレ入口に置かれているパンツ台(下着を置いておく台)に左手薬指をぶつけ受傷した。	27	170209	~ 49
3	14~15	OPEN準備中の店内において、メタルゲーム機の天井版を脚立に上り清掃作業を行っていた際、作業に集中するあまり誤って無意識に頭をあげてしまい、天井に吊されている照明器具の角に頭をぶつけ、頭頂部を2針縫う裂傷を負った。	19	140309	~ 29
3	15~16	屋上の大型室外機の天井プロペラ部分を解体中、工具を取ろうとし片足で飛び降りた所、地面に埋め込まれていたコンクリートブロックの上に着地してしまい足を挫いた。	31	30201	1~ 9
3	17~18	店内にある製造室に於いて、売場から製造室に入った時にパン出し台の引き出しが開いており、開いた引き出しに気付かずに歩行し、左膝を強打した。	39	80209	~ 29
3	12~13	焼肉店内に於いて、土間と段差のある客室へ料理を運ぶ際に、お客様の脱いだ靴に躓き、咄嗟に段差のある床の上に足を乗せようとしたが踏み外して、上がり框の角で左膝を強打し骨折した。	63	80209	1~ 9
3	16~17	車両から降りる際、入金機カセットを持って降り、地面に着地したときに足元を確認せず降りたため、コンクリートの段上(3cm)に足が引っ掛かり、足を捻って後ろ向けに転倒し、右足首を骨折した。	55	170201	~ 299
3	11~12	トラック荷台内で荷降作業をしている際、コンパネ板で仕切っていた奥へ荷物が入った。その荷物を取り出すためパレットに積んでいた高さ60cmくらいの鉄製の荷物を足場にして取り出したあと足場から降りるとき、パ	32	40301	~ 29

		レットの辺に右足が引っ掛かり、足首を捻挫した。			
3	5~6	施設裏口にて新聞回収に行っている時、排水管に躓き、倒れとうになり壁に手をつき負傷した。	64	130201	10 ~ 29
3	12~13	ベッドメイク、シートを取り換える際、シーツに絡まり足元がふらつきバランスを崩し、左手首を壁に強打し受傷した。	26	170101	300 ~ 499
3	14~15	機械の掃除中、機械の裏に回ろうとした際、床面に30cm程の段差があり足を踏み外し、段差の角で右ひざを打ち、右ひざの皿を骨折した。	59	10806	100 ~ 299
4	11~12	工場2Fのセット職場で仕上げ職場から仕上がった品物がスチール棚に置いてあったので、その品物を持ってビニール包装機に向かう為、左側に体の向きを変え歩き始めた時、スチール棚の端の柱に右腕をぶつけてしまった。	53	11703	100 ~ 299
4	8~9	患者食事後に配膳車を引っ張る形で移動させていたとき、自動ドアが閉まりそうであったが通り抜けられると思い、そのまま移動させたところ、左手首に自動ドアがぶつかり、左手首を骨折した。	55	130101	100 ~ 299
4	22~23	宴会場内で、棚にある物品をとろうとしている作業中、別のスタッフが折りたたみ式ステージをたたみ、ストッパーをかけようとしていたところ、ステージが開いてしまい、ステージで右足後方を強打した。	44	140101	100 ~ 299
4	14~15	児童クラブの室内で、児童が座っている場所に歩いて行った時に、児童が座っている場所の近くに柱があり、足をぶつけ、左足の薬指を骨折した。	60	170209	1~ 9
5	11~12	病院休憩室の出入り口で、休憩室から出る時に上がり台に躓いて左足小指を骨折した。	69	150109	30 ~ 49
5	18~19	会社主催のフットサル大会でパスを受け取ろうと、右足を伸ばしながらジャンプし着地し、右膝を捻った。その直後から右足が痛くて力が入ら	35	30209	10 ~

		ず、地面に右足をつく事ができなくなった。			29
5	11～ 12	ダンボール室前の通路を事務所から鮮魚BRに向かって歩行中、ダンボール室の内側から人が出ようとして、扉が通路側に開いていたが、下を向いて前方不注意の状態であつた為に扉に気が付かず、取っ手部分に左脇から胸の辺りを強打した。	55	80201	50 ～ 99
5	13～ 14	道を間違え、行き過ぎた際に急にUターンしたところ、左後方にあつた電柱に気が付かず、首を強打したものである。	47	90103	500 ～ 999
5	11～ 12	客室にて、シーツを交換する際、バランスを崩し壁にぶつかったことにより左足の小指を負傷した。	41	150101	500 ～ 999
5	16～ 17	外通路で移動中に縦20cm、横60cm、高さ80cmの白い仕切りに、話に夢中で前を見ていなかったためにぶつかり、転倒した際に左手をつき、右肘を強打した。	24	170201	10 ～ 29
5	9～ 10	寮のゴミ集積所内で、コンテナの底のゴミを取ろうと前のめりになった時、コンテナバーの鉄の部分に右肋骨を強打した。その日は打撲程度と思ひ仕事を続けたが、痛みがひかず、右の第九肋骨骨折が判明した。	55	150103	100 ～ 299
5	11～ 12	発掘調査現場で外柵の設置を行っている時に、既設の「予定建築物」表示板の固定用控え杭に足を躓いて転倒し、手首を骨折した。	72	120109	10 ～ 29
6	10～ 11	工場内の調理室で通路からフレックスカートを右手で引いて、半製品庫へ収納しようとした時、通路途中の食器洗浄機の扉の角に左手小指をぶつけた。ぶつけた当日は痛みと腫れがあり、後日病院へ行ったところ骨折と診断された。	54	10109	50 ～ 99
6	7～8	営業所入口付近で、バス誘導の為、急いで所内から外へ出ようとした時、入口自動ドア（ガラス）が開ききる前であることに気が付かず、通過しようとし、顔を自動ドアに接触させた。	51	40202	50 ～ 99

6	14~ 15	法面整備工事の型枠組立作業中、寸法を測るため手袋を脱いで作業していたところ、型枠材に利用するセパレータ（金属製の型枠を固定するもの）の切り端先端部が左手甲に当たり、切れて怪我をしてしまった。	61	30108	1~ 9
6	11~ 12	当社工場内において、午前中の食肉加工業務終了後、床（コンクリート）をホウキで清掃中、作業台（ステンレス製、高さ40cm×幅50cm×50cm）に気付かず、左大腿部を強打し転倒した。（左大腿部骨折）その際、床で左肩を打ちつけ、打撲負傷をした。	45	10101	30 ~ 49
6	9~ 10	テラス工事の墨出し作業中、1.4mのウッドデッキの手すりに裸足で乗っていたところ、バランスを崩して自ら飛び降り、左足より着地し踵を負傷した。（1cm程の段差に踵が接触した。）	58	30209	1~ 9
7	15~16	店舗キッチン内で、フライヤー清掃を高温のまま行い、バケツ（排水を溜めるための容器）に水を流さず、油の入った寸胴に水を流したため、寸胴を持ち上げて排油缶に入れようとしたときに、油と水が反応し、爆発した。両腕、顔面付近を火傷、救急車で搬送された。	72	140201	1~ 9
7	19~20	ラック1段目の中で荷さばき作業中、体をラックの中に潜り込ませて作業していた。作業後、体を外に出そうと体を起こす際、後頭部をラックの梁に強打した。	50	40301	100 ~ 299
7	19~20	納品作業をしているときに、入り口フェンスの鍵を開けようとしたが、暗くて見えないため、鍵を開けることが出来なかったため、腰高のフェンスを飛び越え敷地内の進入しようとしたが、着地に失敗し左足首負傷した。	20	10402	50 ~ 99
7	17~18	自店2階婦人衣料の水着売場で、水着バッグの陳列什器のL字型吊り下げフックを固定しているバーの高さがずれていたため、担当マネジャーと高さを調整し手直ししていたところ、バー受けの金具がはずれて落ちた。それを咄嗟に拾おうと手を伸ばし前方へかがんだ際、フックの先端（直径1.5cm程の円柱状、ステンレス製、高さ85cm程に設置）に左目上まぶたのふちをぶつけ負傷した。	56	80201	300 ~ 499
		救急外来初療室の入口近くの観音扉が患者をストレッチャーで搬送中、突然、閉まってきたため、ストレッチャーにぶつからないようにとっさにス			500

7	15~16	トレッチャーと扉の間に入り、扉の取手が、後頭部下から背部に当たり受傷。受傷後、約1~2時間後、打撲痛以外後頸~右肩にかけてのビリビリした痛みが徐々に強く増悪していった。	49	130101	~ 999
7	20~21	生産数が完了した成形機の成形データを成形指図書に記録するため検査場から2階に上がる中央階段に向かうため検査台間の立入禁止区域看板をつけてあるチェーンをくぐり金型搬入コンベアを跨いだ。跨いだとき股が開ききった状態になり右ひざの内側をローラーコンベアにぶつけた。	28	11709	10 ~ 29
7	17~18	配膳後にエレベーターの中で床の上にお皿をじか置きしていたので、そのお皿を取ろうとした時にバランスを崩しエレベーターの壁にもたれかけるように転倒し、手すりでわき腹を強打した。	63	170209	1~ 9
7	13~14	被災者は、サンプル採取のために開いた窓に近づき、左足に体重をかけた際、左足が滑り窓枠に左脇腹を強打し被災した。	51	170101	10 ~ 29
7	13~14	被災者は、サンプル採取のために、開いた窓に近づいた。左足に体重を掛けた際左足が滑り窓枠に左脇腹を強打し被災した。	51	10802	100 ~ 299
7	11~12	草刈作業の交通誘導をしている時、側道の段差に気付かず、つまずき負傷したもの。安全靴を装備させ、目視で安全が確認できない所は、歩かないと、指導するもの。	58	170201	10 ~ 29
7	15~ 16	一次保育室でおやつを配っている時、テーブル回りから配膳台へ移動する際、部屋の引き戸に左足つま先をぶつけてしまった。	38	130201	30 ~ 49
7	7~8	出勤し、納品口のシャッター（少し下りていた）をくぐろうとして頭をぶつけ、少しふらついたため右手を床についたところ、手首を骨折した。	69	80209	50 ~ 99
7	11~ 12	お弁当の配送中、納品を終え建物から出る際、1階出入り口の自動ドアが開いているものと勘違いして、ドアのガラスに衝突し、割れたガラスで切	44	80209	30 ~

		傷を負った。			49
7	7~8	勤務先老人ホームの浴室エリア内の倉庫入口にて、清掃準備のために倉庫に入ろうとした際、右足を入口に強打した。その際、浴室エリアであるため、靴は脱いでいた。	67	150101	100 ~ 299
7	14~ 15	自社倉庫にて片付け作業中、酸素ビンをどけるとき、よろめいたので思わず右手をついたところ、倉庫のガラス窓に手をついてしまい、ガラスが割れて受傷した。	23	30209	10 ~ 29
7	11~ 12	飲料自動販売機設置先において、手持ちで商品運び、2階にある自動販売機の補充作業を行おうとしていた。階段を上ったところに段差があるが、今まではスノコが敷かれていたため段差がない状態であった。しかし、発生日には改装が行なわれたためか、スノコが取り除かれていた。商品を手持ちで運んでいたため足元を確認しづらい状況であり、かつ今まで通り段差がないものとの認識があったため、段差に気付かず、右足を踏み外したことにより負傷した。受診の結果、右足関節捻挫、右距骨・立方骨挫傷の疑い、右足根骨剥離骨折の疑いと診断され、約3週間の休業を要する見込みとなった。	32	170209	50 ~ 99
9	13~ 14	ユニットバス内の清掃作業中、バスタブ内を清掃中に足元の床が濡れていたため滑ってしまい体勢を崩してバスタブの縁に脇腹を強打し負傷したものである。	39	140101	30 ~ 49
9	8~9	当社所有の倉庫において、トラックの荷台から資材をおろしたあと荷台から飛び降り、バランスを崩して左腕をアスファルトに強打した。	18	170209	10 ~ 29
9	9~ 10	TC投入ホームにおいて、飲料パレットのケース投入作業をしているときに、自主荷役による商品パレットがホームの端ギリギリに置かれている状態の商品をホーム側で投入開始。体勢を整える為、左足を下げたところ、バースから踏み外し、足とお尻をほぼ同時に地面へ着地（ホームから落下）した。	18	40301	50 ~ 99
					300

9	10～ 11	出庫前車両点検時、足元の縁石につまずきバランスを崩した際に、右前ドアが開いていたため、右脇、腰をぶつけた。	55	40201	～ 499
9	10～ 11	ボイラー室の点検に行き、作業終了し、ドアを開けようとしたら開かず、開いたと思ったら勢いよく廊下に転び左足を強く打った。	49	80209	1～ 9
9	11～ 12	事業場内のホームにおいて、仕分けした商品をトラックに積み込む際に、積み込みホームとトラックの間に隙間があり、左足は隙間をまたいだが、右足を隙間に挟んでしまい、右足膝を強打したものである。	47	110101	10 ～ 29
9	7～8	荷卸準備の為、シートを剥ぐ作業を開始、運転席側のトラクターキャビネットからトリイの鉄枠に足を掛け、上部のシートを外し、キャビネットに降りた、その際ふらついて左手をキャビネット上についた、そのまま作業を続けシートをたたみ持ち上げた時、左手首に違和感を感じた。途中で手首が腫れてきた為、事務所に報告し、営業所へ戻り病院へ行く。	33	40301	100 ～ 299
9	10～ 11	チップ受け入れ工程にて受け入れる製品を直立して待機していた、待機中、急に目の前が暗くなり、咄嗟に両手で後ろのパイプを掴もうとしたが、力が入らずそのまま前方へ倒れた。床に倒れた際に両手をついたが、前方に設備イレクターパイプがあり接触して左顎部を被災した。意識がなくなっただけのことは覚えておらず、気付いた時には左顎から出血していた。	33	11403	100 ～ 299
10	19～ 20	就業場所の店舗より、帰宅するためバス停に向かっている途中、誤って看板の鉄柱に顔をぶつけてバランスをくずし転倒した。その際、左足を捻ったため足首を骨折した。	50	80209	10 ～ 29
10	7～8	一般ごみを収集するため、ビルの駐車場の奥にあるごみ置場まで走った際、駐車場入口付近にしてあったチェーンを飛び越えようとしたが、誤ってチェーンに足を引っかけて転倒してしまい、地面に顔面を強打したため、あごに切り傷とあごの骨を折った。	25	150102	100 ～ 299
10	9～	脚高のホームタンクに給油しようとして中段まで上がった際、左足が滑りそのまま左足から落下着地、その時はちょっとした痛みだったため、そのまま	42	80204	50 ～

	10	配送を継続、翌日、翌々日も通常通り配達したが、4日後から膝が痛みだした。			99
10	17~ 18	ホテル1階厨房の高い棚から物を取ろうとして段の上に上がり、下りた時にバランスを失い、右足を痛めた。時間の経過と共に右足のふくらはぎが腫れて歩行困難となった。	62	170101	1~ 9
10	8~9	保育園一歳児クラスにて保育中、子ども同士のトラブルを未然に防ごうとして慌てて動いた為、玩具棚に右足の指を強打してしまった。	48	130201	50 ~ 99
10	1~2	工場で積み込み作業中、軽油のアームを移動させた時に足を滑らせ、ローリーランニングボードとスイングステージの隙間に左足が入り込み負傷した。	47	40302	10 ~ 29
10	10~ 11	新築工事作業所内の北側外構工事で給水遠隔メーターの支柱を仮設置し、立ち上がった際に地盤状況が悪く、足を取られてよろけ、膝をついた。その際、U字溝（コンクリート製）の角に膝をぶつけてしまい被災した。	56	30201	30 ~ 49
10	14~ 15	本人は高さ90cmの治具の上の坂（DK）5m角と壁（BHD）2.5m角を取り付け作業中、立てていた壁が揺れたので慌てて90cmの上から飛び降りたとき、定盤のANG100mm高さ600mmの角で顎を強打し負傷する。	60	11501	10 ~ 29
10	16~ 17	道路上に汚泥吸引車を駐車して道路横断内の清掃作業を上流側より行っていたとき、下流側の溝内に水が溜まり始めたので、急ぎ吸引しているホースで水を吸わせようとしてホースを水につけたところホースが引っ張られ、不安定な体勢でホースを持っていたため、バランスを崩して左足首を捻った。踏ん張っていたが落ちそうになったため、側溝内に飛び降りて転倒した。起き上がるときに左足に痛みを感じた。痛みの原因がバランスを崩し左足首を捻った時なのか、飛び降りて転倒した時なのか一瞬のことで本人もわからないとの事である。	50	30309	30 ~ 49
10	15~ 16	駐車場において、営業の顧客訪問を終え、公園のトイレで用を済ませた後、休憩するためにしばらく腰をかけ、帰社するために立ち上がろうとした時、バランスを崩し、駐車場に飛び降りてしまった。その後、右足を先	61	150103	100 ~

		につき少し右側に捻ったため骨折してしまった。			299
10	10～ 11	建物2Fの食堂を他居室で医療処置施行中に呼ばれたため、走って通過中、カウンター中央のテーブルの端に左大腿部をぶつけた。受傷時、痛みと腫れは無く仕事を続けるが、痛みと腫れが出る。	53	130201	～ 99
11	9～ 10	工場内のロールの脇で、トンネル乾燥機の修理作業をしている時に、コンベアの柵から下りる際、ミストの台の角に、頭をぶつけた。このことにより、頭部外傷、頭蓋内出血を負った。	36	11703	～ 99
11	11～ 12	スライダーを使い、天井面の感知器電圧点検作業中、スライダーの足元が滑り、バランスを崩し約3mの高さから落下し、右半身を負傷した。	64	11301	1～ 9
11	14～ 15	建築途中の戸建に現場調査に行き玄関で30cm程の高さを降りる際に、防水シート下の水道配管を踏みバランスを崩して左足首を捻った。	39	30202	10 ～ 29
11	10～ 11	台車運搬にて、第1工場と新工場間のシャッター式出入口を通る時、シャッターが自分が開けた高さより下がっていることに気付かずに通ろうとして、シャッターのへりに頭部をぶつけ負傷した。	55	170101	～ 299
11	10～ 11	製品を第3工場から第1工場へ取りに行く為にシャッターを開け、台車に製品を積み、第3工場へ戻ろうとしたところ、他の者がミストの流れを防ごうとシャッターを途中まで降ろしたが、自分が開けた高さより下がっている事に気付かず通過しようとした為、シャッターのへりに前頭部をぶつけ、負傷したものである。	55	11502	50 ～ 99
11	23～ 24	パッキン庫（生ごみ庫）でごみを捨てる際、捨てたごみと中のごみが落下したので拾おうとしたところ、ドア内側の脱出用ハンドルに当たって右腕上腕二頭筋を負傷した。	40	80201	30 ～ 49
11	8～9	店舗にはみ出してきた木の板を伐採中、ゴミ庫屋上から1段（約1m）低いプロパン庫に飛び降りた際、着地時の勢いによりバランスを崩し高さ2m20cmのプロパン庫からそのまま前のめりに転落した。地面に落ちた際頭部を切傷し、肩を打撲、左足脛を擦り傷、けい骨の一部を骨折したものの	46	80209	30 ～ 49

		である。			
12	15~16	レジカウンターから店内に出ようとしたところ、レジカウンター付近に置いてあった高さ11cm程度の木製の陳列棚に右足甲を強打した。当該者はつまずいた格好になったが転倒はなく、陳列棚がひっくり返り、商品が散乱した。	63	80209	100 ~ 299
12	13~14	測定室にて、商品の測定作業を終え、テストにかけた商品をゴミ箱に捨てようと椅子から立ち上がった所、めまいを起こし、後方にある別の作業台に右前腕を強打し受傷した。	34	170101	100 ~ 299
12	13~14	商品の測定作業を終え、テストにかけた商品をゴミ箱に捨てようと椅子から立った際、眩暈を起こし、右隣にある別の作業台に右前腕を強打し受傷した。	34	10805	—
12	17~18	被災労働者は、倉庫で棚に置いた道具や工具類の整理整頓と掃除の最中、棚上段（高さ2m弱）から道具（重量物）を下ろす際に脚立（高さ1m程）を使い、右足を脚立のステップに乗せ左足を棚に掛けた体勢で行った。道具を引き抜いた拍子に脚立が地面にあった大き目な砂利小石にぐらつき、仰け反りそうになり飛び降りた。飛び降りた足元にドラムジャッキ（鉄製）があり、左足ふくらはぎが先端に接触し、痛みを覚え通院した。	25	30301	30 ~ 49
12	8~9	工場内の棚にある固定具の治具を中腰で探しており、立ち上がった際に棚の鉄板から飛び出していたネジに頭を打ち、頭頂部が切れて5針縫う怪我をした。	58	11509	50 ~ 99
12	10~11	被災者（以下、「甲」という）は、当日の就業先店舗において、売上金の入金作業でコンビニへ向かうため、店舗の駐車場を移動していた。その途中、甲は、パーキングブロックに右足をぶつけて躓いた際に負傷し、病院を受診したところ、右足小指骨折と診断された。	44	140309	10 ~ 29
12	15~16	右肩と右足にしびれを感じ、30分も座ってられない状態になった。	31	80209	1~ 9
		3階ブラスト室にて、高さ約1.8mのブラスト機天板に登り、機器部品の修			30

12	17~18	理交換を行い、作業終了時に脚立を使用せずに飛び降り、右足踵にひびが入った。	44	11709	~ 49
12	16~17	障害者福祉サービス事業所にて、利用者の送迎を終え、車を洗車するため車庫に出入りした際、出るときにシャッターに右肩を打ちつけ、右肩腱板断裂した。	73	130201	~ 49
12	16~17	障害者福祉サービス事業所にて、利用者の送迎を終え、車を洗車するため車庫に出入りした際、出るときにシャッターに右肩を打ちつけ、右肩腱板断裂した。	73	170101	~ 99
12	17~18	シャッターがある場所で、半分閉まったシャッターをくぐる際に、シャッターに頭を打って尻もちをついたとき、支えた手の手首を骨折した。	75	80209	1~ 9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_08.html